

プラス2分で手洗い洗車・キーパーコーティングの品質が劇的に向上

【ブレーキダストクリーナー】

Brake Dust Cleaner

希望小売価格/9,900円(税別)



左:ブレーキダストクリーナー
右:専用スプレー※別売

キーパーコーティング、手洗い洗車にBDC(ブレーキダストクリーナー)が品質アップを実現する。

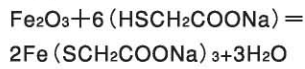
キレイなお車は足元が肝心です。手洗い洗車、キーパーコーティングなどの施工で「アルミホイールクリーニング」を行うと、その品質がグッと上がることは分かっていたのですが、手間がかかるためなかなか行われてきませんでした。

アルミホイールの汚れはブレーキダストが主因です。汚れ全体を界面活性剤などで分解する方法が変わって、ブレーキダストの中に含まれている「鉄サビの粉」を、BDCで溶解することによって簡単にホイールクリーニングを行う方法が広がっています。手間と時間がかからない非常に効率的な方法です。そこで、ここではBDCが鉄サビを溶かす理論を、皆さまが安心して使えるように解説したいと思います。

BDCが、ブレーキダスト等の鉄サビ、鉄粉と反応して赤・紫色の水溶性物質に変化して除去されるメカニズム。

BDCの主原料はチオグリコール酸ナトリ

ウムです。これは美容室のパーマネット液の原料としても使われており人体に対しても問題ありません。チオグリコール酸ナトリウムは還元剤で化学式では「H-S-CH₂-COONa」。また鉄サビ、鉄粉等は一般には赤サビと言われ酸化第二鉄「Fe₂O₃」となります。これらが反応すると下記のような化学反応となります。



となり、このFe(SCH₂COONa)₃物質が赤・紫色を呈する水溶性物質となり流れ落ち、鉄サビ、鉄粉を除去洗浄することとなり、ブレーキダストの汚れを簡単に除去するのです。

鉄サビだけ溶かして、鉄には反応しないので安心して使用できる。環境にもやさしい。

上記の化学方程式により、チオグリコール酸ナトリウムは、鉄サビ(鉄粉は鉄サビ)Fe₂O₃に反応するが、Fe単体には反応しないので、BDCでお車の部品を傷めたりすることはありません。また、この物質はチオグリコール酸とナトリウムが中和して出来る塩(エ

◆「ブレーキダストクリーナー」洗浄の仕組み



酸化第二鉄(赤サビ) チオグリコール酸ナトリウム(還元剤)



赤・紫を呈する水溶性物質

鉄サビ・鉄分を流れ落とし、除去洗浄

ン)なので、ほぼ中性であり環境においても無害です。

BDCで鉄ホイールに使われていた鉛バランスを緑色にする訳。

先日のキーパープロショップ研修会で、アルミホイールを履いている車がなく、仕方なしに鉄ホイールを履いている営業車を使ってBDCのデモ作業を行いました。そこで、鉄ホイールに付いていた鉛ウェイトが緑色に変色したので問題になりました。

快洗隊に問い合わせたところ、すでに経験しているとのこと、しかも緑色に変色した鉛は「爆白」など汚れを落とすもので簡単に落とせることも確認しました。そのメカニズムを当社研究所に問い合わせたところ、変色チオ

グリコール酸ナトリウムは鉄イオンとの反応以外としてコバルト、ニッケル、鉛、ビスマス、銀、金とも反応して呈色化合物を作ります。(「化学大辞典」参照)鉛表面の酸化鉛の鉛イオンが反応して緑色の呈色化合物が生成されたものと考えられます。

緑色に変色した鉛ウェイトには「爆白」などをかけ、そのまま高圧水をかければキレイになります。万が一、緑色がしつこい場合は爆白とスポンジで軽く擦れば全く問題ありません。



「爆白ONE」2液混合の手間を省き、さらに使いやすくなった1液タイプの爆白です。世界特許を持つ爆白は、水垢落とし作業の労力を最小限に抑えます。ケミカルの安全性の高さも魅力です。

たったの2分で輝くホイールに!!

施工手順



1 ホイールに「ブレーキダストクリーナー」をスプレーします。



2 他のホイールにスプレーしている間に汚れを分解。液が紫色に変色します。



3 ホイールのセンターからしっかりと高圧スプレーをかけ、洗い流します。



4 洗車後、タイヤに「タイヤキーパー」をかけて、さらにキレイに仕上げます。

輝くホイールは「高品質」の象徴。

BRAKE DUST CLEANER

ブレーキダストクリーナー

ホイール特有の「ブレーキダスト汚れ」に効く新配合
ブラシが入らない細部までスッキリきれいになります
大容量10リットル。1缶で約350台分(約30円/台)

たった2分で手間いらず!!



内容量10L
※専用スプレーは別売
希望小売価格/9,900円(税別)



●お問い合わせは

TAC アイ・タック技研株式会社
〒474-0046 愛知県大府市吉川町4-17

0120-517-158

キーパー コーティング 検索
http://www.sensya.com